株式会社伊藤工務店

双葉町中野地区復興産業拠点に立地した背景

当社は、10年前の大震災及び原子力災害を目の当たりにし、またそれらの影響も大きく受け、それでも復興・再興を願い、双葉町内で事業従事して参りました。 この双葉町で再スタートのために、事務所建設・立地は不可欠でありました。



今後の双葉町での事業展開

これからも町のため、復興のため、町内の建設工事に従事します。双葉町中野地区復興産業拠点の同じ敷地内には建設資材店の伊藤物産㈱も営業開始しており、我々全体として、町に寄り添った会社運営を心掛けたいと考えてます。



□ 思い描く双葉町の未来、 □ そして企業としての展望・理想



東日本大震災より10年が経ち、双葉町は再起を目指してます。町の復興はもちろんですが、先を見据えた新しい可能性の模索も必要と感じます。そのためには行政と民間企業がより密なコミュニケーションをとることで一体となり、前進することを切に望みます。